

多摩地域のイノベーションエコシステム形成に向けた取組方針【概要】

- ◎ 多摩地域には優れた技術を持つ中小企業や研究機関などが集積しており、こうしたポテンシャルを引き出し、地域の課題解決を図る製品等を生み出すため、多様な主体が交流し連携を強める取組を展開する
- ◎ イノベーションを持続的に創出するエコシステムを形成し、さらなる地域産業の活性化を図る

1 エコシステム形成に必要な要素

◎ 国内外の先進事例を踏まえてエコシステム形成に必要な要素を整理

① リソース

イノベーション創出を担うプレイヤーがエリア内に参入

② 場の構築

プレイヤーが集う場所・コミュニティを構築

③ ネットワーク形成

産学官金の交流・連携を促すリレーションの形成

④ ビジネスプロデュース

新事業創出に向けた取組を支援

⑤ 情報発信

エリア内外に向けて幅広く取組を発信

2 多摩地域の現状

◎ エコシステムの形成に必要な要素ごとに多摩地域の現状を分析

① リソース

- ✓ 技術力の高い中小企業や大学、研究機関が多く立地する一方、スタートアップや投資家が少ないため、誘引が必要である

② 場の構築

- ✓ 地域の支援機関のサポートは充実しており、新たなビジネス創出のためには、各プレイヤーが交流する場・コミュニティの構築が必要である

③ ネットワーク形成

- ✓ 取引先以外の企業等との接点が少なく、連携の方法がわからないなど、ネットワークの形成に課題がある

④ ビジネスプロデュース

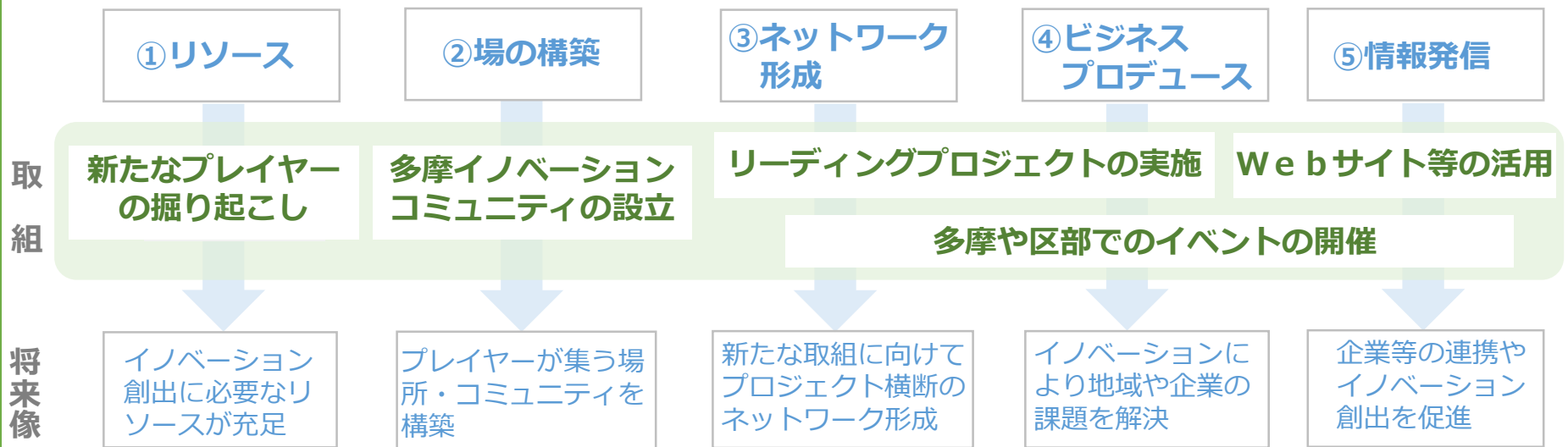
- ✓ 企業同士が連携して事業創出を図る取組をリードできる人材が必要である

⑤ 情報発信

- ✓ 多摩地域の企業や課題などに関する情報発信を効果的に行い、企業等の連携やイノベーション創出を促進することが重要である

3 多摩地域の取組の方向性

◎ 多摩地域の現状を踏まえ、エコシステムの形成に必要な要素ごとにと取組と将来像を整理



4 重点テーマの設定

- ◎ 社会的な課題や多摩地域の企業の特徴等を捉え、イノベーション創出に向けた重点テーマを設定
- ◎ 今後はこれらをテーマに、多様な主体が連携して取り組むプロジェクトを支援

<p>環境・エネルギー</p> <p>環境に優しいまちづくりに向け、省エネ化や再生可能エネルギー等の活用が必要</p>	<p>健康・医療</p> <p>多摩ニュータウンなどを中心に居住者の高齢化が進展</p>	<p>子ども・教育</p> <p>人口減少が続く中、子育て世代が暮らしやすい環境づくりが必要</p>
<p>安心・安全</p> <p>台風等による多摩川や秋川の溢水、土砂災害など、自然災害が激甚化</p>	<p>観光・レジャー</p> <p>都心部からの立地や豊かな自然環境といった魅力の向上と発信が必要</p>	<p>物流・モビリティ</p> <p>E Cの拡大などに伴う物流の効率化や交通弱者への対応が課題</p>
<p>コミュニティ活性化</p> <p>空き家が増加し、生活環境や治安への影響が懸念、地域での繋がりが希薄化</p>	<p>ビジネスモデル改革</p> <p>高い技術力を持つ中小企業が成長するためには、新たな事業展開が必要</p>	<p>人材確保・育成</p> <p>ものづくり企業の技術者等の高齢化に伴い、後継者の確保や育成が必要</p>